

# 政務活動費出金票

出金日	2018/4/25~4/27
項目	研修費
摘要	平成30年度よくわかる市町村財政分析、人口減少における発想の転換
金額	94,130円
支出内訳	JR切符代 24,030円 宿泊費 9,400円 手数料 1,000円 研修費 27,000円 書籍代 2,700円 研修費4/27 30,000円

## 領 収 証

平成30年5月8日

公明党 様

¥ 34,430-

収入  
印紙

但し、上記の金額正に領収いたしました。

タクシーチケットが便利です！  
毎月の一定日に締切り、一括ご請求  
お問合せ 0765 **22-0640**

魚津交通株式会社

〒937-0805 福井県津幡町1-2860-2  
TEL (0765) 22-0640 FAX (0765) 23-0640  
e-mail: info@obzllb.co.jp

取扱者印

## 領 収 証

公明党 様 2018年4月25日

★ 7,270-

但 書籍代として(市町村財政分析)の訂片  
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

NPO法人多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5

TEL 042-586-

FAX 042-514-



本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

	会派会長印	経理責任者印
承認		

政務調活動旅費計算書

会派名

公明党

金額 34,430 円

(1人あたり 34,430 円)

用務	研修							
旅行先	東京都							
旅行期間	平成 30年 4月 25日～平成 30年 4月 26日( 1泊 2日)							
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計		
鉄道賃	自	黒部宇奈月温泉 駅	至	東京 駅	円	円	円	24,030 円
	自	駅	至	駅	円	円	円	円
	自	駅	至	駅	円	円	円	円
	自	駅	至	駅	円	円	円	円
	自	駅	至	駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計		
	自	至	円	円	円	円		
宿泊料	1泊分					9,400 円		
その他(駐 車料金等)	(内訳) 手数料					1,000 円		
備考	JR切符代24,030円 宿泊費 9,400円 手数料 1,000円							
合計						34,430 円		

旅行議員氏名 中瀬 淑美

\_\_\_\_\_



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

領収証

NO.20180425-20-1

公明党 中瀬 淑美 様

¥27,000-

但し 財政分析基礎講座受講料として

2018年4月25日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5

TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



領 収 証

公明党 様

30年4月27日

★ ¥30,000-

但し、PM「少子化社会における養老の転換」PM「自治体施設マネジメント」  
2講座 研修会受講料として  
上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



# 請 求 書

請求日 2018年05月07日  
No. 5721 Page: 1

〒937-0067  
魚津市釈迦堂1-10-1

魚津市役所  
中瀬 淑美 市議会議員 殿

〒937-0805 魚津市本江2860-2  
**魚津交通株式会社**  
TEL(0765)23-0640 FAX(0765)23-0640  
e-mail:info@kotsu.co.jp  
☎0720-79-0640

2018/04/21 ~ 2018/05/06

大相撲5月場所千秋楽、5月27日(日)ツアー募集中

前回御請求額	今回御入金額	差 引 額	今回御利用額	チケット枚数	今回御請求額
0	0	0	34,430	0	34,430

日付	乗車地	経由地	降車地	運賃	摘 要
18/04/26	JR切符代		4/25.26	24,030	谷川
18/04/26	宿泊費		4/25.26	9,400	谷川
18/04/26	手数料			1,000	谷川

お振込みは下記のご都合の良い銀行宛にお願い致します。

北陸銀行魚津駅前支店 (当)4033980	富山銀行魚津支店 (普)0010676	郵便 局 13240-3189691	
北陸銀行魚津支店 (当)1054140	にいかわ信用金庫本店 (普)0130597	魚津市農協中央支店 (普)1001073	
富山第一銀行魚津支店 (当)014257	にいかわ信用金庫魚津駅前支店 (普)0318527	魚津市農協東部支店 (普)0000442	

担当者

# 修了証

中瀬 淑美 様

あなたは、当研究所が主催した  
「よくわかる市町村財政分析基礎  
講座」(2018年4月)の全課程を修  
了されました。

地方自治の発展のために、さらに  
尽力されますよう期待します。

2018年4月26日

日野市神明 3-10-5 エスプリ日野 103

NPO法人多摩住民自治研究所

理事長 八幡 一秀



# 復 命 書

平成 30 年 6 月 29 日

氏 名 中瀬 淑美

件 名	平成30年度よくわかる市町村財政分析 人口減少における発想の転換
-----	-------------------------------------

このことについて、次のとおり復命いたします。

視 察 先	東京
出張期間	自 平成 30 年 4 月 25 日 (水) 至 平成 30 年 4 月 27 日 (金)      2泊3日
4月25日～26日	
平成 30 年度よくわかる市町村財政分析 主催：NPO 法人 多摩住民自治研究所 講師：大和田一紘（都留文科大学）	
<p>研修会では、決算カードの見方からはじまり、いまの自治体の財政分析の視点について、さまざまな視点、経験から、財政職員の考え方等、講義。</p> <p>①夕張市破綻からの教訓は、3つあるとすれば、監査委員の強化、9月議会でチェックができる、財務四表の公表報告により、住民に周知されていることである。</p> <p>②地方分権が進む中で一番遅れているのは、財政である。</p> <p>③財政情報から、優先順位、予算の裏づけ、将来の財政見通しから、その市行政の財政担当のセンスが読み取れる。</p> <p>④広報紙は、住民に身近で、近隣市や同規模市との比較をいれることでわかりやすいものとなる。その上で住民が判断できる資料になっているかが重要である。</p> <p>⑤財政運営の健全性を図る上では、自分の市が赤字か黒字財政か？借金が減っているのか？積立は増えているのか？などについて、経年的な見方が必要である。</p> <p>⑥予算編成は、次年度の歳出が決まってから歳入を決める仕組みになっている。歳入として、繰入金や地方債など、どういう財源をつかっているかを見る必要がある。</p> <p>持参した本市の決算カードや財政状況資料集を活用して、一つ一つ、なぜ記入されているのか？どういう意味を持つのか？など、これまで見過ごしていたものを説明していただいた。</p> <p>研修中に演習問題を一緒に進める形での研修については、習うより慣れろという独自の研修スタイルであり、丁寧な説明があった。慣れない財政用語も繰り返しの演習により、少し身についたような気がした。</p> <p>講師の大和田氏は決算カードに基づいて、自治体の財政分析を手がけ、各地の自治体財政分析を手がけておられる。また、市民と一緒に「財政白書」作成にも積極的に取り組んでおられる。</p> <p>講師からわかりやすく説明を演習を行ったが、このまま数日経過するとすべて、忘れ</p>	

てしまうので、今回実施した演習問題を、過去に遡って演習して、来年のステップアップ講座に望んで下さいと。そして、この研修で学んだことを魚津市の財政をしっかりとチェックしていける様に、取組んでいきたいと思えます。

4月27日 早稲田大学大隈記念タワー

「人口減少社会における”発想の転換”～在宅医療に見る医療と福祉の連携～」

講師 吉田雄人氏

横須賀市長時代に取り組まれてきた高齢者福祉の地域住民調査結果。  
横須賀市民のアンケート結果をまとめると

- ①実際には 60%の市民は病院で死去する→在宅での療養や看取りを希望する市民は多い。
  - ②志望者数は、4592名から5918名へ→今後は在宅での看取りが増加すると予想される。
  - ③限られた数の医師だけに頼れない→在宅で看取れる体制を構築する必要性。
- そこで、横須賀市は「最期まで自宅で暮らせる在宅療養の体制づくり」に着手してきたとのこと。横須賀市としては 包括支援センターに過重任務を負わせない→医師が看取りの出発であるとして、民間事業者を巻き込む方向で医師会をキーパーソンにしたそうです。そして、市民の意識向上のため「自分ごと化」することを目指したとのこと。

まず、多職種メンバーによる「在宅療養連携会議」を発足し、そこで各種の研修会を開催。開業医と病院の、地域でのネットワークづくりを徹底。市民の皆さんに在宅療養のことをお知らせする＝啓発冊子を作成するといった取り組みが第17回日本在宅医学会もりおか大会で優秀賞を受賞！それが「よこすかエチケット集」として市民に配布され、さらにもうひとつの取り組みが「エンディングプラン サポート事業」。自分の死後の不安解消の事業も進めている先進自治体の事例であり魚津市でも提案していきたい。

# 政務活動費出金票

出金日	2018/7/11~7/12
項目	研修費
摘要	全国地方議員サミット2018
金額	44,620円 /

支出内訳	JR切符代23,720円 参加費 10,000円 宿泊費 10,900円  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; margin: 0;">領収書 <u>公明党</u> 様</p> <p>領収年月日 2018.-7.-2</p> <p>金額 <span style="font-size: 1.2em;">¥23,720-</span></p> <p style="font-size: 0.8em;">上記金額確かに領収いたしました。</p> <p>購入内容 <u>JR乗車券類発行</u></p> <p>原券番号 <span style="font-size: 1.2em;">-00001</span></p> <p>あいの風とやま鉄道株式会社</p> <p>魚津駅発行 75-05843</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; font-size: 0.8em;">                         印紙税申告納 付につき富山 税務署承認済                     </div> </div>
領収書	

<h2 style="font-size: 1.5em;">領 収 書</h2> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">No. 112526</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; margin: 10px 0;"><u>公明党</u> 様</p> <p>(金額)</p> <p style="font-size: 1.5em; margin: 5px 0;">¥10,900*</p> <p>但し <u>御宿泊代</u></p> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 10px;">上記の金額正に領収致しました。 金額には消費税が含まれております。</p> <p style="font-size: 1.2em; margin-top: 10px;">2018年7月11日</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 0.8em;"> <tr> <td style="width: 20px;">種別</td> <td>1. 現金・小切手</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2. 振込</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3. その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4. クレジットカード</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; font-size: 0.8em;">                 印紙税法第五 条第一項番号 十七により印 紙貼付せず             </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: 0.8em;">東京都千代田区九段北4丁目2番25号</p> <p style="font-size: 0.8em;">一般財団法人 私学研修福祉会</p> <p style="font-size: 0.8em;">アルカディア市ヶ谷 私学会館</p> <p style="font-size: 0.8em;">電話 03 (3261) 9921 (代表)</p> </div>	種別	1. 現金・小切手		2. 振込		3. その他		4. クレジットカード
種別	1. 現金・小切手								
	2. 振込								
	3. その他								
	4. クレジットカード								

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏名 中瀬淑美

承認	会派会長印 	経理責任者印 
----	-----------	------------



# 領収書

公明党 様

¥ 10,000

但：「全国地方議会サミット2018」参加費として

2018年7月11日

一般社団法人マニフェスト研究会  
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟事務局  
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1  
日本橋一丁目三井ビルディング  
電話：03-6214-1315



① 研究研修旅費

② 調査・請願旅費

政務調査費旅費計算書

会派名

公明党

金額 44,620 円

(1人あたり 44,620 円)

用務	研修					
旅行先	東京都新宿区					
旅行期間	平成 30年7月 11日～平成 30 年 7月 12日( 1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 黒部宇奈月温泉 駅	至 東京 駅	片道11860円 円	円	円	23,720 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	1 泊分					10,900 円
その他(駐 車料金等)	(内訳) 手数料					円
備考	JR切符代23,720円 宿泊費 10,900円 参加費 10,000円					
合計						44,620 円

旅行議員氏名 中瀬 淑美



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

# 復 命 書

平成 30 年 7 月 29 日

氏 名 中瀬 淑美

件 名	議会のチカラで日本創生」全国地方議会サミット 2018
-----	-----------------------------

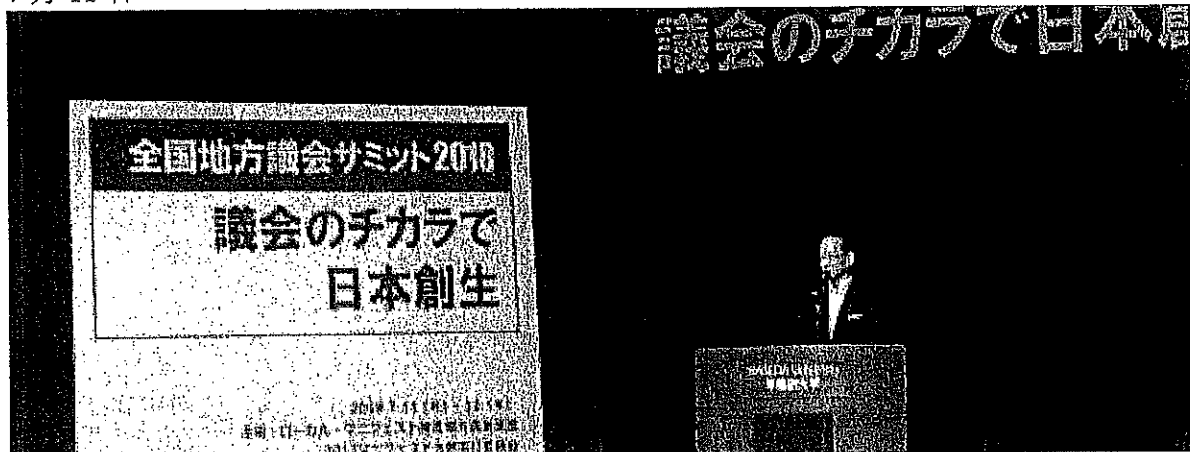
このことについて、次のとおり復命いたします。

視 察 先	東京都 早稲田大学 大隈記念講堂大講堂
出張期間	自 平成 30 年 7 月 11 日 (水) 至 平成 30 年 7 月 12 日 (木) 1泊2日

7月11日、12日の2日間に亘って、東京の早稲田大学大隈記念講堂で開催された「全国地方議会サミット2018」に参加しました。

「議会のチカラで日本創生」テーマに、主催はローカル・マニフェスト推進地方議員連盟。全国から1,000人を超える地方議員が、地方議会の可能性や先駆的な取り組みについて学びました。

7月11日



## 調講演】『地方議会から日本を変える』

マニフェスト選挙提唱者の元三重県知事、北川正恭早稲田大学名誉教授が基調講演を行った。

北川教授は、「地方議会が2元代表制の真の機能を発揮できれば、地方創生が必ず実現する」と強調。「議会のチカラで日本創生」のテーマが凝縮された基調講演となった。

## 【特別講演】「地方創生の展望」

講師 総務省 安田事務次官 (当初は野田総務大臣の予定でしたが、災害対応のため欠席)  
内容 ・高齢者人口がピークを迎える2040年頃をターゲットに人口構造の変化に対応した自治体行政のあり方の検討が必要。

・「自治体戦略2040 構想」とは、2040年頃にかけて迫りくる我が国の内政上の危機を明らかにし、共通認識とした上で、危機を乗り越えるために必要となる新たな施策の開発と、そ

の施策の機能を最大限発揮できるようにするための自治体行政の書き換えを構想するものである。

・2040年頃にかけて迫りくる我が国の内政上の危機

①若者を吸収しながら老いていく東京圏と支え手を失う地方圏

②標準的な人生設計の消滅による雇用・教育の機能不全

③スポンジ化する都市と朽ち果てるインフラ・その対応としては、人口減少社会における地方自治体は持続可能な形で住民サービスを提供するプラットフォームであり続けなければならない。

議会基本条例を栗山町議会が制定してから10年が過ぎ、議会改革第2ステージと言われる現在では、議会の機能強化が求められており最も強調されるのが、政策提言機能、住民意見集約機能であり、議会としての議決（決定）機能である。

7月12日

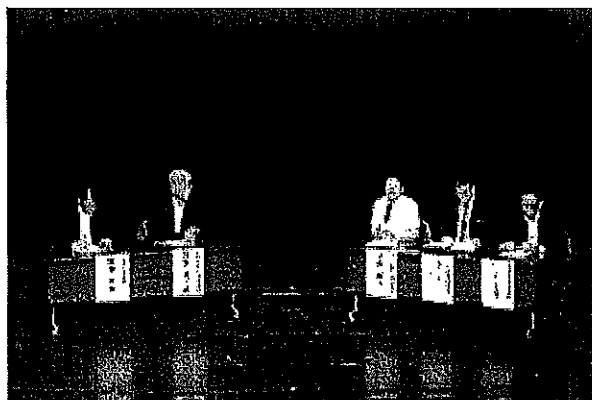
【先進事例報告①】『地方創生をリードする議会へ』

目黒章三郎 福島県会津若松市議会議員／住民との対話から課題解決へ

子籠敏人 東京都あきる野市議会議員／広報改革から展開する議会改革

ビアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議員／自由討議で委員会提言へ

川上文浩 岐阜県可児市議会議員／委員会代表質問と政策サイクル



地方自治は住民福祉増進を目的としている。会津若松市では議会の使命が「市民福祉の増進」にあるとの原点に立ち返り、議会が住民のための政策を実行させるために「住民との対話」を起点にしての課題発見を政策に高めていく取組は果晴らしいと感じた。

議会基本条例を制定の本来の目的は、「市民福祉の増進」にある。議会の自治体全てがこのことに気付いているかと言うと必ずしもそうではないだろうと思う。

愛知県犬山市議会の「議員による自由討議」を通じた「委員会提言」の取り組み、岐阜県可児市議会の「委員会代表質問」と一般質問からの政策サイクル「議会政策提言」についての取組は、いずれも、これまでの伝統的な議会イメージである「議員個人」から「組織体としての議会」という観点からの取り組みである。

【パネルディスカッション】『多様性ある議会に向けた実践と課題』

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議員、岩永ひさか 東京都多摩市議会議員、

【提言、総括】『政策型選挙の実現に向けて』 北川正恭 早稲田大学名誉教授

2006年に北海道の栗山町議会が全国で初めてとなる『議会基本条例』を制定し、その後、全国各地で議会改革が進んできた。

議会基本条例の制定などが進み、議会改革の“第1ステージ”が一段落したのが今の状況ではないだろうか。では、ここから“第2ステージ”は、何をすべきなのか。今回の講師やパネリストの話を知っていると、共通して『住民との関係を再構築することによって、議会の政策立案能力を高める』ということになっていくのではないかと感じる。

(所感)

この全国地方議会サミットには、全国から地方議員が約1000名参加がありました。富山県内からも、高岡市や砺波市、立山町などから数多くの議員の姿が見られた。非常に中身の濃いメニューだったので、私も市議会のメンバーにもっと声をかけ、参加を呼びかければよかったと感じました。先進議会の取組は住民福祉のために真に必要な政策は「議員」よりも「議会」という組織で提言・要望することが住民にとってより利益になることを実現している。

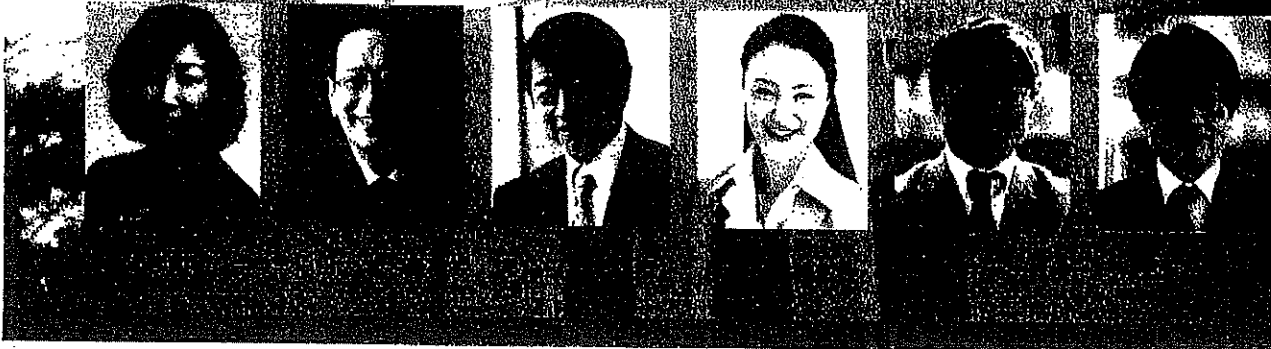
地方議会は国と違って2元代表制であり、議会は執行権がない。しかし、議会として住民福祉向上に真に必要な政策を議会として提言する、ここに、合議制である議会に対する大きな期待と使命がある。

今回の講師やパネリストの話を知って、共通して『住民との関係を再構築することによって、議会の政策立案能力を高める』ということになっていくのではないかと感じた。魚津市には自治基本条例の中に、議会の役割がある。そして市民にわかりやすい議会になるようにと、議会でも今、議会改革検討協議を行っている。魚津市議会が合議体たる議会組織として機能できるような制度の整備を、「議員」から「議会」として機能させるのが大きな課題であると認識をした。大会のテーマ「議会のチカラで日本創生」は、地方議会の使命である住民福祉の増進を目指した政策提言が地方創生に直結すると感じました。

7/11-12

早稲田大学大隈記念講堂大講堂

# 全国地方議会サミット2018 議会のチカラで日本創



少子高齢化、人口減少など、深刻な課題が自治体に突き付けられています。そのなかで、議決権をもつ議会は、魅力的な地域づくりを行うための重大な責任と豊かな可能性をもっています。サミットでは、早稲田大学大隈記念講堂に先進的な議会が集結し、政策で地域に貢献するための実践について議論します。「地方創生時代を議会がリードする」そんな新時代への大きな場面転換の場にし、これからの議会のあり方を全国に向けて発信します。

## 《概要》

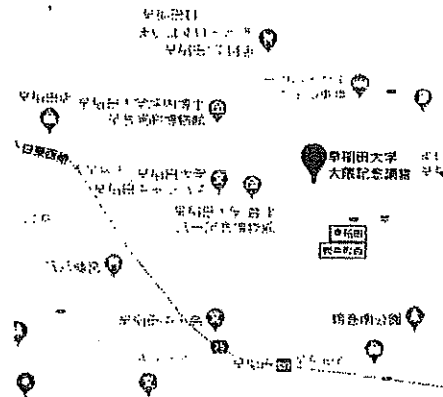
【日時】 2018年7月11日（水）13：00～17：30  
2018年7月12日（木）09：30～16：00

【場所】 早稲田大学大隈記念講堂大講堂  
（東京都新宿区戸塚町1丁目104）

【対象】 議会議員、議会事務局職員、一般 1,000名  
【主催】 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟  
マニフェスト大賞実行委員会

【共催】 早稲田大学マニフェスト研究所

【参加費】 現職議員 10,000円  
議会事務局職員、一般 5,000円  
（2日間分。1日のみ参加も同額）



※参加費は7月5日までに名前を明記しお振込みください。手数料はご負担ください。  
三菱UFJ銀行・日本橋中央支店・普通・0200471 一般社団法人マニフェスト研究会  
※1日目終了後、18:00～意見交換会を大隈ガーデンハウスにて開催します。  
先着200名様。参加費（一人4,000円）は、意見交換会会場にて当日お支払いください。  
※参加費に宿泊費は含まれていません。宿泊は各自で手配ください。

《お申込み》 裏面FAX用申込み用紙またはwebサイトからお申込みください  
<http://www.local-manifesto.jp/gikaigiin/>

《お問合せ》 早稲田大学マニフェスト研究所（担当：永尾、中村）  
TEL:03-6214-1315 / E-Mail: mani@maniken.jp

■ 1日目：7月11日（水）13:00-17:30 ※プログラムは変更の可能性がございます

【基調講演】「地方議会から日本を変える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事

【特別講演】「地方創生の展望」

野田聖子 総務大臣

【講演、ディスカッション】「真の地方創生とは何か」

片山善博 早稲田大学教授、元総務大臣／地方創生と地方議会の役割  
 大西一史 熊本市長／震災復興と地方創生

【課題整理】「地方創生時代に求められる議会力」

江藤俊昭 山梨学院大学教授

【パネルディスカッション】「議会力強化のための、議会事務局の变革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長  
 清水克士 滋賀県大津市議会局長

▽進行：千葉茂明 月刊『ガバナンス』編集長

※終了後、意見交換会を開催

■ 2日目：7月12日（木）9:30-16:00

【先進事例報告①】「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 福島県会津若松市議会議長／住民との対話から課題解決へ  
 子籠敏人 東京都あきる野市議会議長／広報改革から展開する議会改革  
 ビアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議長／自由討議で委員会提言へ  
 川上文浩 岐阜県可児市議会議長／委員会代表質問と政策サイクル

▽進行：廣瀬克哉 法政大学教授

【先進事例報告②】「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議長／条例マニフェストと議会改革  
 松本研 横浜市議会議長／議員提案条例による政策実現

【講演】「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中林美恵子 早稲田大学教授

【パネルディスカッション】「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議長  
 岩永ひさか 東京都多摩市議会議長  
 白川 静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議長

【提言、総括】「政策型選挙の実現に向けて」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事、ほか ※終了後、参加者全員で記念撮影

〈 FAX用 申込み用紙 〉

お名前	中瀬 淑美	電話番号	0765-23-1056
ご所属	魚津市	メールアドレス	////
参加内容	<input checked="" type="checkbox"/> 1日目研修会	<input type="checkbox"/> 意見交換会	<input checked="" type="checkbox"/> 2日目研修会

FAX送信先 ▶ 03-6214-1186

■ 2日目：7月12日（木）

【先進事例報告①】 9：30～11：20

「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 福島県会津若松市議会議員／住民との対話から課題解決へ  
子籠敏人 東京都あきる野市議会議員／広報改革から展開する議会改革  
ビアンキ・アンソニー 愛知県犬山市議会議員／自由討議で委員会提言へ  
川上文浩 岐阜県可児市議会議員／委員会代表質問と政策サイクル  
▽進行：廣瀬克哉 法政大学教授

（休憩）

【先進事例報告②】 11：30～12：30

「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議員／条例マニフェストと議会改革  
松本研 横浜市議会議員／議員提案条例による政策実現

（昼食）

【講演】 13：15～13：50

「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中林美恵子 早稲田大学教授

【パネルディスカッション】 13：50～14：50

「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 東京都武蔵野市議会議員  
岩永ひさか 東京都多摩市議会議員  
白川静子 神奈川県茅ヶ崎市議会議員  
南千晴 群馬県榛東村議会議員 <ビデオメッセージ>  
▽進行：中村健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

（休憩）

【提言、総括】 15：00～16：00

「政策型選挙の実現に向けて」



出金日	平成30年8月13日
項目	研修費
摘要	平成30年度日中友好富山県議員連盟会費
金額	3,000円

領 収 書

¥ 3, 0 0 0 -

ただし、平成30年度日中友好富山県地方議員連盟会費として

平成30年8月13日

魚津市議会議員

公明党 中瀬 淑美 殿

日中友好富山県地方議員連盟  
会長 鹿熊 正



--	--

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

承認	会派会長印	経理責任者印

# 政務活動費出金票

出金日	平成30年8月13日
項目	研修費
摘要	平成30年度日台友好議員連盟会費
金額	2,000円

## 領 収 書

¥2,000.-

ただし、平成30年度富山県日台友好議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

公明党

中瀬 淑美 殿

富山県日台友好議員連盟

会長 中川 忠昭



--	--

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

	会派会長印	経理責任者印
承認		

政務活動費出金票

出金日	平成30年8月13日
項目	研修費
摘要	平成30年度富山県日韓友好議員連盟会費
金額	2,000円

領 収 書

¥ 2, 0 0 0 -

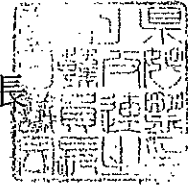
ただし、平成30年度富山県日韓友好議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

公明党

中瀬 淑美 殿

富山県日韓友好議員連盟会長



--	--

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

承 認	会派会長印	経理責任者印

政務活動費出金票

出金日	平成30年8月20日
項目	研修費
摘要	平成30年度下新川海岸整備事業促進議員連盟会費
金額	5,000円

領 収 書

金5,000円

但し、平成30年度下新川海岸整備事業促進議員連盟会費として

上記金額を領収いたしました。

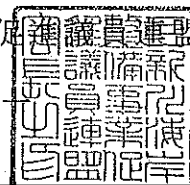
平成30年8月20日

公明党

魚津市議会議員 中瀬淑美様

下新川海岸整備事業促進議員連盟

会長 鹿熊正

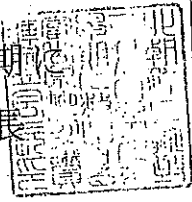


本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏名 中瀬淑美

承認	会派会長印	経理責任者印

# 政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年9月28日
項 目	研修費
摘 要	平成30年度北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する 富山県地方議員連盟会費
金 額	2,000円
支出内訳	<h2 style="margin: 0;">領 収 書</h2> <p style="margin: 10px 0;">¥ 2, 0 0 0 -</p> <p style="margin: 10px 0;">ただし、平成30年度北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会費として富山県市議会議長会を通して受け取りました</p> <p style="margin: 10px 0;">平成30年9月28日</p> <p style="margin: 10px 0;">公明党</p> <p style="margin: 10px 0;">中瀬 淑美 殿</p> <p style="margin: 10px 0; text-align: right;">北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会長</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>
領収書	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名           中瀬淑美          

	会派会長印	経理責任者印
承認	